

事業所名		それいゆ・すてっぷ（多機能 放デイ）				支援プログラム		作成日		令和7 年	3 月	1 日		
法人（事業所）理念		子どもたちが社会性と自分の可能性を伸ばし、自信を持って社会で活躍できるように支援する。												
支援方針		よりよい発達を目指して、身辺自立や運動・認知・コミュニケーションなど、それぞれお子さまの適正に合った目標をご家族と共に考えながら支援を行う。												
営業時間			9	時		から	18	時		まで	送迎実施の有無		あり	なし
		支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	・活動を通して学びが促進されるよう環境を整える。 ・障害の特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化する。												
	運動・感覚	・着席したときの姿勢、課題を行ったり文字を書くときなどの姿勢の確認、保持。 ・保有する感覚を十分に活用できるよう、日々の活動を通して支援する。												
	認知・行動	・お金を使用し買い物体験を行う。 ・季節の変化への興味など感性形成を構築するため、外出や季節の行事を行う。												
	言語 コミュニケーション	・相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出することができるよう支援を行う。 ・場や相手の状況に応じて、主体的にコミュニケーションを展開できるよう支援する。												
	人間関係 社会性	・感情が崩れたり、不安になった際に、大人が相談にのることで、安心感を得たり、自分の感情に折り合いをつけることができるよう支援をする。 ・自分のできることや苦手なことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援をする。 ・小集団でルールのあるゲームに参加することで、適切な社会性を身につける。												
家族支援		・連絡帳で日々の情報を共有する。 ・家族からの相談や困りごとに対して、面談の機会を設けたり関係機関と連携をしてサポートをする。 ・保護者交流会（年3回）、保護者学習会（年2回）の開催。						移行支援		・学校や他事業所と情報共有を行い、一人一人にあった共通した対応を行う。				
地域支援・地域連携		・各会議に参加し、関係機関との連携や情報収集を図る。 ・地域資源を活かして、遊びや体験の機会を作る。						職員の質の向上		各部署ごとでの職員研修の実施。 定期的な職員ミーティングの実施。				
主な行事等		避難訓練、課外活動、収穫祭、クリスマス会・節分等の季節行事												